

## 大阪PCB廃棄物処理事業だより (No.23)

### ◎ PCB廃棄物の受入状況について

近畿2府4県のPCB廃棄物の受入状況は、操業運転開始の平成18年10月から平成22年9月末現在でトランス類が1,241台、コンデンサ類が21,045台、PCB油が266缶となっています。また大阪市内のPCB廃棄物は、トランス類の約63%、コンデンサ類の約85%を受入済みです（対早期登録等データ比）。なお、これまでは、漏洩等損傷のないPCB廃棄物を処理しておりましたが、さらに処理を推進するため、漏洩したPCB廃棄物を処理するための施設整備を進めています。

### ◎ PCB廃棄物処理事業検討委員会大阪事業部会の開催について

10月15日、PCB廃棄物処理事業検討委員会大阪事業部会（JESCO主催、主査 酒井伸一 京都大学環境保全センター教授）を、ホテルグランヴィア大阪で開催しました（写真右）。今回の事業部会においては、大阪PCB廃棄物処理施設の操業状況、各種モニタリング調査結果、及び事故についてご報告しました。各委員の方々からは、貴重なご意見を頂き、今後のPCB廃棄物処理に反映させてまいります。



### ◎ 事故報告について

7月21日、西棟の小型抜油室において、小型トランスからのPCBを抜きとった後にトランス内部を粗洗浄するための洗浄液約150リットル（PCB濃度180ppm）をオーバーフローさせました。オーバーフローした洗浄液は、防油堤内に留まり、他室への流出は無く、直ちに全量を回収いたしました。なお、作業場内のPCBを測定しましたが、検出されませんでした。

小型トランスの粗洗浄では、①液入→②静置（1時間保持後自動停止、手動で運転再開し次工程へ）→③排液を繰り返します。当日、②静置工程で1時間経過前に作業員が誤って運転再開ボタンを押してしまい、1時間経過後、③排液→①液入に工程が進みました。静置に時間がかかることから作業員は、①液入工程開始までに戻るとつもりで現場を離れました。しかし、戻るのが遅れたために、①液入工程で洗浄液が注入され、オーバーフローさせてしまいました。

対策として、静置工程中に運転再開ボタンを押しても液入が開始しないように制御システムを変更するとともに、液入工程においては、トランス内部での液面が一定の高さに達すると自動的に停止する装置を追設いたします。また安全教育を再実施するとともに、作業マニュアルの内容を再確認し、監視の徹底を図り再発防止に努めます。



### ◎ 此花消防署長による安全講習について

8月12日、此花消防署の赤塚署長をお招きし、安全講習を行いました。テーマは、「危険物災害から学ぶ安全管理」で、赤塚署長自らの体験談をふまえ、安全管理についてご講演いただきました。この受講を契機に、所員全員で改めて気を引き締め直し、PCB廃棄物の安全確実な処理と安定操業に取り組んでまいります。



## ◎ 環境報告書2010の発刊について

2006年9月の初刊以来5回目の環境報告書を発刊しました。事業活動に関する環境配慮への取り組みを積極的に公開し、皆さまとの円滑なコミュニケーションにつなげることを目的としています。内容については、弊社ホームページ（下記参照）または、当事業所内情報公開ルームでご覧いただけます。



## ◎ N-EXPO2010への出展について

9月1日～3日の3日間、第16回N-EXPO/KANSAI'10（旧名称 NEW環境展）が開催され、JESCOも出展しました。このような展示会を通して、PCB廃棄物の保管事業者からPCB廃棄物処理事業についての理解と関心を高めていただき、適正処理の推進に努めています。



## PCB廃棄物処理施設の紹介シリーズ ～⑥ 切断・破砕工程（西棟3階）編～

真空加熱分離装置で処理した後、卒業判定基準（無害化处理）に合格したトランスコア、コンデンサは、切断・破砕工程へ進みます。

コンデンサは、切断機で横切りにされた後、中の素子（紙とアルミが積層した物）を破砕機で破砕し、さらに磁力選別機、風力選別機で選別し、鉄・アルミ・銅・炭化物・碍子に選別され、トランスコアは、銅線をカッターで切断後、鉄芯を引き抜き、銅・鉄・炭化物に選別されます。



コンデンサ切断（上）と素子を取り出す様子（下）

### \*ポイント\*

1. 卒業判定基準に合格した処理済物は、有価で売却するものと産業廃棄物として払い出すものがあります。
2. 産業廃棄物として払い出す場合も、資源として再利用する業者を選定しており埋立処分はいたしません。

### ☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

弊社のホームページを参照または総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・1階情報公開ルーム（月～金曜日の午前10時から午後4時まで）
- ・予約見学・1階情報公開ルーム、見学者ホールなど  
毎週火、木曜日（午前10時から・午後2時から）

【問い合わせ】 日本環境安全事業（株）大阪事業所  
TEL：06-6468-0575  
ホームページ：http://www.jesconet.co.jp



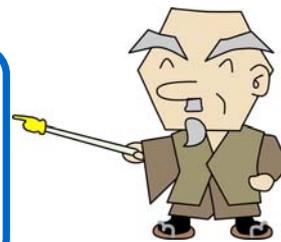
洲男（しまお）



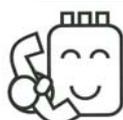
舞子（まいこ）

### ☆編集後記☆

操業を開始してから、丸4年が経過しました。より安全で確実なPCB廃棄物の処理を行うため、定期点検を実施し、9月末で無事に終了いたしました。今後も、さらなる安全操業を目指しPCB廃棄物処理を行っていきますので、皆様方のご理解とご支援のほどよろしくお願いいたします。



☆べん蔵☆



【発行】 日本環境安全事業株式会社  
大阪事業所総務課／安全対策課／運転管理課 06-6468-0575  
// 営業課（弁天事務所） 06-6575-5575